

人間らしく 生きるための 社会保障運動

中央社会保障推進協議会 編

大月書店



9条・25条の旗を守って半世紀

人間らしく生きるための
社会保障運動 中央社保協五〇年史

中央社会保障推進協議会 編

大月書店

ISBN978-4-272-36061-1
C0036 ¥6000E

定価(本体価格6,000円+税)
大月書店



人間らしく生きるための

社会保障運動

中央社保協五〇年史

中央社会保障推進協議会 編

大月書店

中央社保協結成前史（一九四五年～五〇年代初頭の社会保障運動）···23	小川政亮（日本社会事業大学名誉教授）···15
戦前・戦中の社会保障の動向···24	
終戦直後の国民の窮乏と労働者のたたかい···25	
日本社会の民主化と日本国憲法の制定···28	
困窮の打開策と旧・新生活保護法···30	
福祉三法と社会保障五〇年勧告···33	
日米軍事同盟と社会保障費削減の道へ···36	

序 章

人権としての社会保障の旗を高く掲げて

人間らしく生きるための社会保障運動 中央社保協五〇年史◆目次

一 五〇年代後半の情勢・矛盾はうんと高度成長 42

- 1 同時進行の高度成長と貧困・格差のひろがり 42
- 2 初の「厚生白書」で皆保険、皆年金を提唱 44

二 中央社保協結成の契機となつた諸動向 45

- 1 MSA予算反対の全国民的運動 45
- 2 大きなかけ橋となつた「社会保障を守る会」 47
- 3 理念と原則を定式化した「社会保障綱領」「憲章」の意義 49

三 運動の統一センター結成で新たな鼓動 51

- 1 結成直前の社会保障の動向 51
- 2 世話人会の運動総括と総会アピール 53
- 3 混乱のなかでの草の根民主主義の出発 57
- 4 中央社保協の第一回総会 59
- 5 「バターか大砲か」を基軸にした第二回総会の方針 60

四 六〇年代の情勢と社保協の運動 62

- 1 六〇年代の時代背景、情勢の特徴 62
- 2 労働運動の高揚と結合した社保協、社会保障運動のひろがり（朝日訴訟闘争・戦争と失業に反対し、社会保障を拡充する大行進・小児マヒから子どもを守る運動と国民年金改善運動・理論武装のための社会保障討論集会から社会保障学校へ） 64
- 3 七〇年代へのかけ橋・六〇年代後半の運動 76

【補史】

- 補史① 朝日訴訟の闘い……79 補史② ポストの数ほど保育所を……85
補史③ 最賃と社会保障は車の両輪……90 補史④ 二つの医療合理化反対闘争 病院スト、東京から全国闘争に発展……96 補史⑤ 生活保護実態調査……102
補史⑥ 労働者福祉運動と社保協……108

第三章

制度改編と「行革」の助走が始まる七〇年代の社保協運動

（一九六九年～七九年）……115

一 七〇年代の社会動向

- 1 安保条約の自動延長と沖縄返還 116
- 2 日本列島改造と高度経済成長末期 117
- 3 ドルショックと国債発行 118

二	一	五	四	三	二
二	一	五	七〇年代の主要な分野別運動	中央社保協の取り組み	七〇年代の社会保障運動
			1 医療保険の改善をめざす運動	1 国民生活を守る運動の核としての充実した活動の展開	1 異常な物価の高騰
			2 老人医療費無料化運動	2 国民春闘を軸に「福祉元年」の欺瞞性をつく多様なたたかい	2 公害の多発
			3 乳幼児医療無料化運動	3 社会保障全体を網羅するきめ細かい「拡充要求」	3 革新自治体の誕生と後退
			4 年金闘争	4 国政に対峙する運動の「循環」	4 金権政治のはじまり
			5 七〇年代後半のたたかい	5 124	5 119
			6 145	6 124	6 121
			7 141	7 122	7 122
			8 140	8 128	8 126
			9 138	9 127	
			10 130	10 124	
			11 124	11 124	
			12 123	12 123	
			13 122	13 122	
			14 121	14 121	
			15 120	15 120	
			16 119	16 119	
			17 118	17 118	
			18 117	18 117	
			19 116	19 116	
			20 115	20 115	
			21 114	21 114	
			22 113	22 113	
			23 112	23 112	
			24 111	24 111	
			25 110	25 110	
			26 109	26 109	
			27 108	27 108	
			28 107	28 107	
			29 106	29 106	
			30 105	30 105	
			31 104	31 104	
			32 103	32 103	
			33 102	33 102	
			34 101	34 101	
			35 100	35 100	
			36 99	36 99	
			37 98	37 98	
			38 97	38 97	
			39 96	39 96	
			40 95	40 95	
			41 94	41 94	
			42 93	42 93	
			43 92	43 92	
			44 91	44 91	
			45 90	45 90	
			46 89	46 89	
			47 88	47 88	
			48 87	48 87	
			49 86	49 86	
			50 85	50 85	
			51 84	51 84	
			52 83	52 83	
			53 82	53 82	
			54 81	54 81	
			55 80	55 80	
			56 79	56 79	
			57 78	57 78	
			58 77	58 77	
			59 76	59 76	
			60 75	60 75	
			61 74	61 74	
			62 73	62 73	
			63 72	63 72	
			64 71	64 71	
			65 70	65 70	
			66 69	66 69	
			67 68	67 68	
			68 67	68 67	
			69 66	69 66	
			70 65	70 65	
			71 64	71 64	
			72 63	72 63	
			73 62	73 62	
			74 61	74 61	
			75 60	75 60	
			76 59	76 59	
			77 58	77 58	
			78 57	78 57	
			79 56	79 56	
			80 55	80 55	
			81 54	81 54	
			82 53	82 53	
			83 52	83 52	
			84 51	84 51	
			85 50	85 50	
			86 49	86 49	
			87 48	87 48	
			88 47	88 47	
			89 46	89 46	
			90 45	90 45	
			91 44	91 44	
			92 43	92 43	
			93 42	93 42	
			94 41	94 41	
			95 40	95 40	
			96 39	96 39	
			97 38	97 38	
			98 37	98 37	
			99 36	99 36	
			100 35	100 35	
			101 34	101 34	
			102 33	102 33	
			103 32	103 32	
			104 31	104 31	
			105 30	105 30	
			106 29	106 29	
			107 28	107 28	
			108 27	108 27	
			109 26	109 26	
			110 25	110 25	
			111 24	111 24	
			112 23	112 23	
			113 22	113 22	
			114 21	114 21	
			115 20	115 20	
			116 19	116 19	
			117 18	117 18	
			118 17	118 17	
			119 16	119 16	
			120 15	120 15	
			121 14	121 14	
			122 13	122 13	
			123 12	123 12	
			124 11	124 11	
			125 10	125 10	
			126 9	126 9	
			127 8	127 8	
			128 7	128 7	
			129 6	129 6	
			130 5	130 5	
			131 4	131 4	
			132 3	132 3	
			133 2	133 2	
			134 1	134 1	
			135 0	135 0	

第四章

- 八〇年代初頭の情勢と社会保障の動向 180
 労働者・国民の不屈のたたかい（一九八〇年～八九年） 179
- 八〇年代初頭の社保協運動 185
 1 経済危機の進行と財界・与党による支配体制再編 180
 2 財界の直接指揮による臨調「行革」路線のはじまり 182
- 健保改悪反対闘争 185
 1 「行革関連一括特例法案」とのたたかい 187

五

- 地球上すべての人民に健康を 148

六

- 【補史】
 捷 ① 國際児童年と子どもの権利 150
 捷 ② 日本医師会の保険医総辞退と労医提携 156
 捷 ③ 老人福祉法の制定と老人医療費無料化の運動 161
 捷 ④ 七〇年代の年金改善・改革の光と影 166
 捷 ⑤ 消費者・住民運動の高揚と背景 172

四

- 七〇年代の主要な分野別運動 130

- 1 医療保険の改善をめざす運動 130
 2 老人医療費無料化運動 138
 3 乳幼児医療無料化運動 140
 4 年金闘争 141
 5 七〇年代後半のたたかい 145

三

- 中央社保協の取り組み 124

- 1 国民生活を守る運動の核としての充実した活動の展開 124
 2 国民春闘を軸に「福祉元年」の欺瞞性をつく多様なたたかい 124
 3 社会保障全体を網羅するきめ細かい「拡充要求」 127
 4 国政に対峙する運動の「循環」 128
 5 124
 6 123
 7 122
 8 121
 9 120
 10 119
 11 118
 12 117
 13 116
 14 115
 15 114
 16 113
 17 112
 18 111
 19 110
 20 109
 21 108
 22 107
 23 106
 24 105
 25 104
 26 103
 27 102
 28 101
 29 100
 30 99
 31 98
 32 97
 33 96
 34 95
 35 94
 36 93
 37 92
 38 91
 39 90
 40 89
 41 88
 42 87
 43 86
 44 85
 45 84
 46 83
 47 82
 48 81
 49 80
 50 79
 51 78
 52 77
 53 76
 54 75
 55 74
 56 73
 57 72
 58 71
 59 70
 60 69
 61 68
 62 67
 63 66
 64 65
 65 64
 66 63
 67 62
 68 61
 69 60
 70 59
 71 58
 72 57
 73 56
 74 55
 75 54
 76 53
 77 52
 78 51
 79 50
 80 49
 81 48
 82 47
 83 46
 84 45
 85 44
 86 43
 87 42
 88 41
 89 40
 90 39
 91 38
 92 37
 93 36
 94 35
 95 34
 96 33
 97 32
 98 31
 99 30
 100 29
 101 28
 102 27
 103 26
 104 25
 105 24
 106 23
 107 22
 108 21
 109 20
 110 19
 111 18
 112 17
 113 16
 114 15
 115 14
 116 13
 117 12
 118 11
 119 10
 120 9
 121 8
 122 7
 123 6
 124 5
 125 4
 126 3
 127 2
 128 1
 129 0

二

- 七〇年代の社会保障運動 122

- 1 异常な物価の高騰 118
 2 公害の多発 119
 3 革新自治体の誕生と後退 121
 4 金権政治のはじまり 122
 5 121
 6 120
 7 119
 8 118
 9 117
 10 116
 11 115
 12 114
 13 113
 14 112
 15 111
 16 110
 17 109
 18 108
 19 107
 20 106
 21 105
 22 104
 23 103
 24 102
 25 101
 26 100
 27 99
 28 98
 29 97
 30 96
 31 95
 32 94
 33 93
 34 92
 35 91
 36 90
 37 89
 38 88
 39 87
 40 86
 41 85
 42 84
 43 83
 44 82
 45 81
 46 80
 47 79
 48 78
 49 77
 50 76
 51 75
 52 74
 53 73
 54 72
 55 71
 56 70
 57 69
 58 68
 59 67
 60 66
 61 65
 62 64
 63 63
 64 62
 65 61
 66 60
 67 59
 68 58
 69 57
 70 56
 71 55
 72 54
 73 53
 74 52
 75 51
 76 50
 77 49
 78 48
 79 47
 80 46
 81 45
 82 44
 83 43
 84 42
 85 41
 86 40
 87 39
 88 38
 89 37
 90 36
 91 35
 92 34
 93 33
 94 32
 95 31
 96 30
 97 29
 98 28
 99 27
 100 26
 101 25
 102 24
 103 23
 104 22
 105 21
 106 20
 107 19
 108 18
 109 17
 110 16
 111 15
 112 14
 113 13
 114 12
 115 11
 116 10
 117 9
 118 8
 119 7
 120 6
 121 5
 122 4
 123 3
 124 2
 125 1
 126 0

三

- 七〇年代の社会保障運動 122

3	生活保護「適正化」（一二三号通知）とのたたかい	188
4	老人保健法の成立阻止をめざした七年間の運動	189
5	堀木訴訟のたたかい他	192

三 臨調路線の本格的な展開と社会保障の動向

192

1	新自由主義の台頭と中曾根「行革」政治の位置	192
2	「戦後政治の総決算」を掲げる中曾根内閣の登場	194
3	社会保障改悪の第二ラウンドと中曾根政治	198

四 中曾根「行革」政治のもとでの社保協運動

203

1	健保・国保改悪反対の運動	204
2	労働組合を軸とした年金改悪反対の運動	206
3	社会保障・社会福祉補助金一括削減とのたたかい	207
4	老人医療費再引上げ等に反対するたたかい	208
5	国立病院・療養所統廃合をめぐる労働組合と地域住民との共同闘争	210

五 ポスト中曾根内閣と社会保障の動向および社保協の運動

212

1	竹下内閣のもとでの消費税導入反対闘争	212
2	「高齢化社会危機論」とのたたかい	213
3	総評解散と社保協の存続、再生への努力	215
4	八〇年代終盤の社会保障の動向と運動	216

【補史】

補史①	生活保護適正化（一二三号通知）とのたたかい	220	補史②	健保中連に結集した国民的な医療を守るたたかい	225
補史③	国立病院・療養所、保健所統廃合反対闘争	230	補史④	アメリカ医療実態調査	236
補史⑤	新自由主義「改革」の席卷とその反国民性	242	補史⑥	日雇健保・国保組合と一〇割給付を守るたたかい	247

第五章 新自由主義「構造改革」と対抗する新生社保協

一 九〇年代の社保協運動（一九八九年～一九九年）

1	世界史的な激動の時代と新自由主義的「構造改革」	254
---	-------------------------	-----

2	ソ連の崩壊と冷戦の終結—社会保障への攻撃の強まり	254
1	政治戦線、労働戦線の新たな支配体制の中で	257

3 財界による「新時代の日本の経営」と「構造改革」	259
4 社会保障抑制と理念の改悪	261
5 社会保障制度審議会九五年勧告	264
6 勧告にたいする社保協の批判	266
再出発した新生社保協	268

三

1 社保協運動の再建強化のとりくみ	268
2 四七都道府県すべてで地方社保協を結成	271
3 九五年勧告を契機とした理論研究と組織強化	273
九〇年代の特徴的な社会保障改悪の内容と運動	276
1 福祉関連八法の「改正」	276
2 老人保健法改悪反対の取り組み	278
3 ナースウエーブ運動の広がり	279
4 年金・健保改悪とのたたかい	281
5 介護保険創設をめぐる運動	285
6 消費税増税と「橋本六大改革」	287

7 本格化した医療「リストラ」——九七年医療改悪	289
8 二〇〇〇年代へ向けての医療改悪の見取図「抜本改革案」	291
9 「抜本改革」を阻んだ力と変化	293

【補史】

補史① 介護保険制度創設をめぐる運動	296
補史② 最低保障年金制度実現の運動	304
300 捕史③ 社会福祉の民営化・市場化とのたたかい	304
309 護を求める」ナースウエーブ闘争	309
319 补史⑤ 人権守れ・社会保障裁判の運動	314
325 地調査のとりくみ	325
補史⑥ 「保険でよい入れ歯を」運動	319
補史⑦ 国民医療を守る共同行動と国保現	331

第六章

一一世紀の扉をひらく中央社保協の運動・二一世紀を人権、	
平和の世紀に（二〇〇〇年～〇八年）	
グローバリゼーションと人権保障の拮抗の時代	333

1 「願望」から人権としての社会保障へ	333
2 二つのグローバリゼーション（営利化と人権・社会保障）	334

3 潮目は変わった	335
-----------	-----

終 章

- 二 1 要求から生まれた社保協
2 老人医療無料化運動でも
3 看護婦闘争の契機も同様である

395

当事者の「やむにやまれぬ」要求に根ざした運動

395

中央社保協の50年から学ぶ

394

社会の主人公として自由に生きるために——中央社保協の五〇年から

学び、今後の社会保障運動を展望する　日野秀逸（東北大学大学院教授）

393

【補史】

- 補史① 子どもの医療費無料化の運動……360
止に対する「生存権裁判」闘争……365
権を守るたたかい……369
壊にたいする運動……374
体のたたかい……378
害者自立支援法の強行とその見直しを求める障害者運動……388
- 補史② 生活保護の老齢加算、母子加算廃
補史③ 憲法二五条違反の国保証取り上げ、受給
補史④ 「医療構造改革」と医師・看護師不足など地域医療崩
補史⑤ 「三位一体改革」による自治体財政破壊と住民・自治
補史⑥ 非正規労働者の拡大と最低生活保障……383
補史⑦ 障

四

- 1 医療制度改悪反対闘争……340
2 介護保険改善の取り組み……341
3 障害者自立支援法反対のたたかい……343
4 生活保護改悪反対・生活保護裁判の勝利……345
5 年金改悪反対、改善のたたかい……346

二 二世紀社会保障運動の課題——豊かな社会保障像を

- 1 社会保障像を豊かに……347
2 憲法の「保持」と平和、人権としての社会保障……355
3 頑張らなくてもよい社会……357
4 地域・自治体から国を変える……358
5 人権のない手として人権の砦を築く……358

三

- 社会保障運動と社保協の発展……340
1 反撃に転じる社会保障運動……336
2 社会保障の理念を立法・行政に実現……339
339

二

- 社会保障「構造改革」と社会保障運動……336

三 事実に立脚した根拠のある要求—調査・研究の重要性 399

四 学習・宣伝によつて認識を共有し要求を統一する 400

五 運動組織を形成し粘り強く運動する—ユニークな運動組織としての社保協 402

六 社会の主人公として自由に生きるために 404

資料編 中央社保協五〇年史関連資料

- 資料① 社会保障推進協議会の結成について 408
中央社会保障推進協議会規約 411
資料⑤ 社会保障要綱 417 資料④ 社会保障の要求を組織しよう 410
資料⑥ 社会保障綱領 420 資料⑦ 朝日訴訟 425
資料⑧ 戦争と失業反対、社会保障拡充のための大行進（案） 426
訴訟第一審判決（抜粋） 428 資料⑩ 第一回社会保障研究大集会実施要綱 430
資料⑪ 生活保護・行政訴訟についての訴え 432 資料⑫ 第二回社会保障研究討論大集会
に寄せられた朝日茂氏の祝電 434

年表 中央社保協五〇年の運動と展開

あとがきにかえて 476

435

中央社保協五〇年史 編集・作業委員会 481

執筆者一覧 482

執筆製作・出版協力団体 483